

## 1. 10月全国行事

- |                             |               |
|-----------------------------|---------------|
| 1) 全国労働衛生週間                 | 10月1日～10月7日   |
| 2) 健康強調月間                   | 10月1日～10月31日  |
| 3) 体力づくり強調月間                | 10月1日～10月31日  |
| 4) 薬と健康の週間                  | 10月17日～10月23日 |
| 5) 高圧ガス保安活動推進週間             | 10月23日～10月29日 |
| 6) 全国産業安全衛生大会(広島)           | 10月22日～10月24日 |
| 7) 3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間 | 10月1日～10月31日  |

## 2. 安全衛生巡視 良い事例(抜粋)

## 3. 他社の事故・フォークで荷積み中 トラックが動いて転倒

## 4. 今月のヒヤリハット

## 1. 10月全国行事

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1) 全国労働衛生週間 | 10月1日～10月7日 |
|-------------|-------------|

厚生労働省は、10月1日(水)から7日(火)まで、

### 「みんなで進める職場の改善 心とからだの健康管理」

をスローガンに、平成26年度「全国労働衛生週間」を実施します。

全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高めるとともに、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的に昭和25年から毎年実施しているもので、今年で65回目になります。毎年10月1日から7日までを本週間、9月1日から30日までを準備期間とし、各職場で職場巡視やスローガン掲示、労働衛生に関する講習会・見学会の開催などさまざまな取り組みを展開します。

平成26年度のスローガンは、近年、過重労働による健康障害やメンタルヘルス不調などの健康問題が重要な課題になっていることや、労働者の健康確保の観点から健康診断の実施の徹底、健診結果に基づく事後措置などの適切な実施が重要となっていることから、労働者自身や管理監督者、産業保険スタッフが丸となって健康管理を進め、労働者の健康が確保された職場の実現を目指すことを表しており、今年5月に行った一般公募で応募のあった513作品の中から選考、決定しました。

## 2. 安全衛生巡視 良い事例(抜粋)

- ①平塚第二工場 災害対策用の備蓄以外に災害現場へ駆けつけられるような最低限の保護具を独立させて保管していた。



- ②関西技術センター 1F実験室 2S良好



## 3. 他社の事故・フォークで荷積み中 トラックが動いて転倒

<災害のあらまし>

工場の駐車場で構内運送業者のフォークリフト運転者が、フォークで運んできた荷をトラックに積もうとした際、トラックが急に前進したためフォークリフトが横転し、運転者が胸部をヘッドガードにはさまれて死亡したものです。

<災害の主な原因>

- ①トラックが急に前進したのは、現場の作業者が、見えない位置のフォークリフトが荷積みきたことを確認せず、トラックの運転者に移動を指示したこと。
- ②トラックの運転者も車を動かす際にフォークリフトの状態等、周囲の状況を確認しなかったこと。
- ③フォークリフトの運転者も、これから荷積みをするを、運転者に連絡しなかったこと、など。

<同種災害の防止対策 例>

- ①だれもが常に危険を予知・予測して、全体の動きをよく把握して作業を行う。
- ②特に運搬業者などが錯綜する荷役作業では、作業手順等を事前に十分打ち合わせる。
- ③車を移動する際は、一呼吸置いて周囲の状況を確認して行動するよう習慣化を図る。
- ④トラックの荷扱い中は、車輪止めを設置する、始動キーを抜くなど、トラックが動かないよう(動かさないよう)措置する、など。

4. 今月のヒヤリハット: 各事業場より提出されたヒヤリハットです。危険予知活動に利用してください。

**「作業の点検 しぶといぐらいに 確実に」**

事例	イソナイト炉の除滓する時、網が湿気を帯びていて炉内に入れた際バチバチとはねた。
どこで	イソナイト工場で。
あらまし	イソナイト炉の除滓するとき、除滓する網が湿気を帯びていて炉内に入れたときバチバチと反応して思った以上に飛んできた。
原因	網が湿気を帯びていたこと。
教訓・対策	イソナイト炉を除滓する時等、高温浴槽に網を入れるときは、湿気に注意する。

5. その他

<クールビズ期間中の節電について>

今年も蒸し暑い季節が続いています。気温差の多い時期ですので、空調機器の抑制的な稼働など節電対策に協力願います。

「出来ることから即実践 習慣付けよう省エネ職場」 H26年度環境保全最優秀作品